

事業実施計画書の作成について（留意事項）

- いずれの項目についても、ブロック全体を俯瞰し、ブロック内の各地域の医療を充実させる観点から記載して下さい。
- 造血幹細胞移植医療体制整備事業公募要領の別紙、「造血幹細胞移植推進拠点病院に求められる要件」を参考に、現状の分析を行った上で、具体的な対応策や目標とする体制をそれぞれ、5年間及び初年度の計画に記載して下さい。
- 記載イメージを下記に示しますが、それぞれの内容はあくまで、最低限記載頂きたいものであり、各施設で作成頂く計画を制限するものではありません。

（記載イメージ）

【造血幹細胞移植医療人材育成事業】

○当該ブロックにおける移植医療の人材についての現状・課題について

- ・ ブロック内を、別紙に示す地域に区分した場合、他の地域と比較して_____地域において、移植医、LTFU研修を受講した看護師、HCTCが不足している。結果、_____地域における患者が移植や移植後のフォローアップを受ける際、遠方より診療を受けに来ることになる。
- ・ _____地域における造血幹細胞移植に従事する、医師・HCTC以外の医療従事者においては、学会等が主催する研修に参加した者が、○年で○人と、他の地域と比較して少ない。
- ・ （当該ブロックにおいて人材育成はほぼ問題なく進んでおり、新たな事業としての優先度は低い。）

○現状の根拠となるデータ

- ・ 当該ブロックにおける地域毎の、日本造血細胞移植学会が認定する造血細胞移植認定医数
- ・ 当該ブロックにおける地域毎の患者/移植認定医の割合
- ・ 当該ブロックにおける地域毎のLTFU外来の設置状況
- ・ 当該ブロックの医療従事者における地域毎の研修受講状況

○課題への対応策

<5年間の計画>

- ・ 5年間で○人の_____を育成し、育成後は_____地域に配置する。
- ・ 5年間で_____地域における_____が研修を受けるようにする。

<初年度の計画>

- ・ _____病院から○人の_____を研修生として受け入れ、必要に応じて代替の人材を派遣する。
- ・ _____地域にて、多職種を対象に、移植医療の基礎的な知識を高めることを

目的として、出張研修会を〇回開催する。

○目指すべき体制

<5年間の計画>

- ・ _____地域の患者については、その地域の中で移植後のフォローアップを受けることが出来るようになる体制を作る。
- ・ _____地域の患者については _____地域又は _____地域でも移植を受けられるような連携体制を作る。
- ・ 新規に造血幹細胞移植に従事することとなった _____に対して、適切に研修を受けることが出来るような体制を作る。

<初年度の計画>

- ・ _____地域における _____を育成するため、 _____病院と連携して人材育成を行う体制を整える
- ・ ブロック内の各地域において、研修会を円滑に開催するため、造血幹細胞移植推進地域拠点病院との協力体制を構築する。

○初年度に必要となる予算

- ・ _____の研修受け入れ：〇人（年〇回×〇ヵ月）× 〇千円＝〇千円
- ・ 地域の医療機関における出張研修会の開催：年〇回×〇千円＝〇千円

【造血幹細胞移植コーディネート支援事業】

○当該ブロックにおける同種移植のコーディネートについての現状・課題について

- ・ 〇年前に比べ、非血縁者間骨髄移植、末梢血幹細胞移植について、ブロック内におけるドナー選定から移植までのコーディネート期間の中央値は〇日間から〇日間に短縮している。
- ・ 骨髄採取の手術室枠の空き情報がオンタイムに骨髄バンクへ伝わらない。
- ・ ブロック内を別紙に示す地域に区分した場合、 _____地域における末梢血幹細胞採取が可能な施設が、〇施設と少ない。

○現状の根拠となるデータ

- ・ 当該ブロックにおける非血縁者間骨髄・末梢血幹細胞移植のドナー選定から移植までのコーディネート期間の推移
- ・ 当該ブロックにおける移植件数、採取件数の推移
- ・ 当該ブロックにおける採取施設数や調整医師数、HCTC数の推移

○課題への対応策

<5年間の計画>

- ・ 地域における末梢血幹細胞採取が可能な施設数を○施設から○施設に増加させる。
- ・ 非血縁者間骨髄移植、末梢血幹細胞移植の、ブロック内におけるコーディネート期間の中央値を○日間から○日間まで短縮する。

＜初年度の計画＞

- ・ 初年度は_____地域の_____病院に対し、年間○件の採取支援を行い、採取施設認定が取得できるようにする。
- ・ 採取施設の選定を迅速に行うため、骨髄バンクとブロック内の採取施設間において、手術室の空き情報を共有するための連携方法を構築する。

○目指すべき体制

＜5年間の計画＞

- ・ コーディネート期間の中央値を○日間まで短縮することを目指し、ブロックの実情に合わせて、_____を行うこと、でコーディネートの効率化を図った体制を作る。

＜初年度の計画＞

- ・ ブロック内のどの施設にでも遅滞なく採取施設に選定できるようにするため、具体的に_____することで、施設間の効率的な連携体制を構築する。

○初年度に必要となる予算

- ・ コーディネート短縮に向けた対策会議の開催：
年○回開催：○千円×○＝○千円

【造血幹細胞移植地域連携事業】

○当該ブロックにおける地域連携についての現状・課題について

- ・ ブロック内を別紙に示す地域に区分した場合、_____地域においてLTFU外来を設置している施設がない。
- ・ _____地域において、日本造血細胞移植学会が主催する同種造血細胞移植後フォローアップのための看護師研修会を受講した看護師がおらず、LTFU外来を開設できない。
- ・ _____地域において、移植後患者を受け入れる非専門医、かかりつけ医等が他の地域と比較して少ない。
- ・ _____地域において、移植後患者の就労状況を把握出来ていない。

○現状の根拠となるデータ

- ・ _____地域在住の、移植後○年以上経過した長期生存患者数
- ・ _____地域におけるLTFU外来の設置状況
- ・ _____地域における移植後患者のLTFU外来の受診率

- ・ _____ 地域における日本造血細胞移植学会が主催する同種造血細胞移植後フォローアップのための看護師研修会の受講を行った看護師数
- ・ _____ 地域における患者手帳の配布状況や、連携している開業医や地域の医療機関の数

○課題への対応策

<5年間の計画>

- ・ 当該ブロックにおいて現在○地域ある LTFU 外来の空白地域をなくし、長期生存患者の LTFU 外来受診率を○%から○%に上げる。
- ・ _____ 地域において、医師会を通して、開業医や地域の医療機関を対象とした移植のベーシックな内容及び患者手帳に関するセミナーを、5年間に○回以上行う。そこで参加した施設に対し、セミナー受講証を作成するなどし、連携施設名をHPに掲載する。連携施設は5年間で○施設を目標とする。
- ・ 初年度の調査によって明らかになった就労に関するニーズに対応するため、専門職員（社会保険労務士等）の配置を行った就労支援相談窓口を地域連携支援センター内に設置した上で、患者の就労状況のフォローアップや就労に関する支援等を行う。

<初年度の計画>

- ・ _____ 地域において、_____ 病院の LTFU 外来を他の施設の患者でも受けられるように、クリニカルパスを作成する。
- ・ LTFU 外来を担当できる医師を _____ 病院に○名派遣し、_____ 地域に LTFU 外来を設置する。
- ・ _____ 地域において、医師会を通して、開業医や地域の医療機関を対象としたセミナーを開催する。
- ・ LTFU 外来等で、当該ブロックにおける移植後患者の就労状況や、求められているニーズを調査する。
- ・ 当該ブロック内のがん相談支援センターの職員や社会保険労務士を対象とした移植患者に関するセミナーを○回開催する。

○目指すべき体制

<5年間の計画>

- ・ _____ を整備することで _____ 地域における移植後患者が全員、適切な長期フォローアップを受けることができるような体制を構築する。
- ・ 患者の長期フォローアップを目的として、非移植施設を含む地域の医療機関との連携体制を構築する。
- ・ 初年度の調査によって明らかになった移植後患者の就労状況を改善するため、就労支援相談窓口を通じて、患者や患者の所属する企業、関連団体（ハローワークや産業保健総合支援センター等）との連携体制を構築する。

<初年度の計画>

- ・ _____ 地域における長期生存患者の LTFU 外来受診率を上げるため、医師の派遣や近隣施設への受診を容易に行えるよう、連携体制を構築する。
- ・ 地域の医療機関と連携していくために、各地域の医師会との間における連携体制を構築する。
- ・ 当該ブロックにおける移植後患者の就労状況等の把握を行うため、各地域の LTFU 外来等を通じた連携体制を構築する。

○初年度に必要となる予算

- ・ LTFU 外来の診療支援のための医師の派遣: $\text{○人} * \text{○カ所} * \text{年○回} = \text{○千円}$
- ・ 地域の医療機関との連絡会議や研修会の開催: $\text{年○回} * \text{○千円} = \text{○千円}$
- ・ 地域連携支援センター・就労支援相談窓口の設置のための調査経費: ○千円
- ・ 患者手帳の作成(○冊): ○千円